

釧路文学館だより 7月号

企画展

2026年7月1日発行 第86号

生誕130周年記念「父と子、ふたりの中戸川」展

2026年4月25日(土)～7月26日(日)

本年生誕130周年となる小説家・中戸川吉二と、その父であり、現在の北大通周辺を「中戸川農場」として開墾した中戸川平太郎。釧路を開拓し、そして書き綴った二人の生涯を紹介します。

7/27(月)～7/31(金)は資料整理日と展示入れ替えのため釧路文学館は休館となります。

次回企画展「旅する文学～鉄道×地図×文学～」展

2026年8月1日(土)～10月25日(日)

釧路の街に、鉄道が通って125年。釧路駅は、出会いと別れの記憶を刻みながら歩んできました。本展では路線図を辿りながら、各停車場の文学を紹介していきます。

7月のイベント予定

マンスリー朗読会「中戸川吉二」 朗読作品：中戸川吉二「十年」「イボタの蟲」

7月12日(日) 13:00～14:00 【場所】6階釧路文学館【定員】30名【申込】不要

朗読：前野和子氏、秋元泰子氏、岩城佐衣子氏、矢口ひろみ氏、脇田貴美子氏(朗読サークル MIST)

朗読サークル MIST の皆さんが、中戸川吉二の随筆「十年」と、代表作『イボタの蟲』を朗読します。

現在募集中イベント

鉄道俳句

「くしろ湿原ノロッコ号」「鉄道」をテーマに俳句を募集します。くしろ湿原ノロッコ号は乗車経験の有無は問いません。応募された作品より、釧路俳句連盟会長の佐藤一芳氏が100句を選定し、展示します。

撮り鉄さん、大集合!!

「くしろ湿原ノロッコ号」「SL 冬の湿原号」「スーパーおおぞら」「鉄道」をテーマに鉄道の写真を募集します。1人2枚まで応募できます。ご応募いただいた写真は、企画展にて展示させていただきます。

どちらも7月12日(日)まで募集中です。詳しくはホームページの応募フォームかポスターをご覧ください。

釧路文学館

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地 釧路市中央図書館6F

TEL.0154-64-1740 開館時間：9:30～19:30

Kushiro Literature Museum

休館日：毎週月曜日(詳しくはHPをご覧ください)、館内整理日(毎月最終金曜日)、年末年始(12/29～1/3)